

今日は大縄大会。本校の特色は、取り組み期間中に 20 分休みを使って練習試合が 2 回予定されているだけ、練習は各班の色リーダーの 6 年生を中心に自主的に行うという点である。▼なので、エンジンのかかりは遅い傾向になる。練習試合があると、闘志に火がつくようで、いよいよ今日は、3 時間目の大会前の 20 分休みに練習する班もある▼先週、6 年生の教室へ出かけていき、ある学校では、阿下喜小学校と似たルールで、247 回とんだ班があるよという話をした。6 年生が奮起してくれるといいなと願ってのことだが、成果はわからない▼その話を聞いていたある先生が、
「阿下喜小学校では、わたしの記憶では、200 回という記録があります。たぶんわたしの知っている阿下喜での最高記録です」と教えてくれた。その記録を出した当時の 6 年生は、今年 22 歳を迎えるらしい▼その話から、阿下喜の大縄大会が 10 年以上も前から脈々と続いているということも分かった。それも素敵なことだ▼昨日 6 年生の色リーダーの一人の子が、「明日の大縄大会であいさつをしてください」とお願いに来てくれた。実は、今年は、大縄大会でのわたしのあいさつはカットされた。2 年前は、先生たちが挑戦します！と突然跳ばされ、去年は、学年対抗戦をします！とあいさつの中で、勝手なことをするからだ。今年もそのチャンスがきた。今年はやアだ。